

志賀原子力発電所 1号機 原子炉水位計設定値の是正について

平成15年11月21日
北陸電力株式会社

志賀 1号機は第 8 回定期検査中のところ、原子炉水位を計測するための水位計の基準点の設定が誤っており、実際の水位より極く僅か高めに計測されていたため、原子炉水位計の設定を是正することとしました。

運転中の原子炉内においては、常に水が沸騰しており原子炉内の水位は、若干の変動を伴うものです。この設定値の違いによる原子炉の安全性への影響を評価し、問題が無いことを確認しております。

また、本件については、法令および安全協定に基づく報告対象ではありませんが、連絡基準に係る覚書の連絡区分 に基づき石川県、志賀町及び富来町に連絡いたしました。

以 上

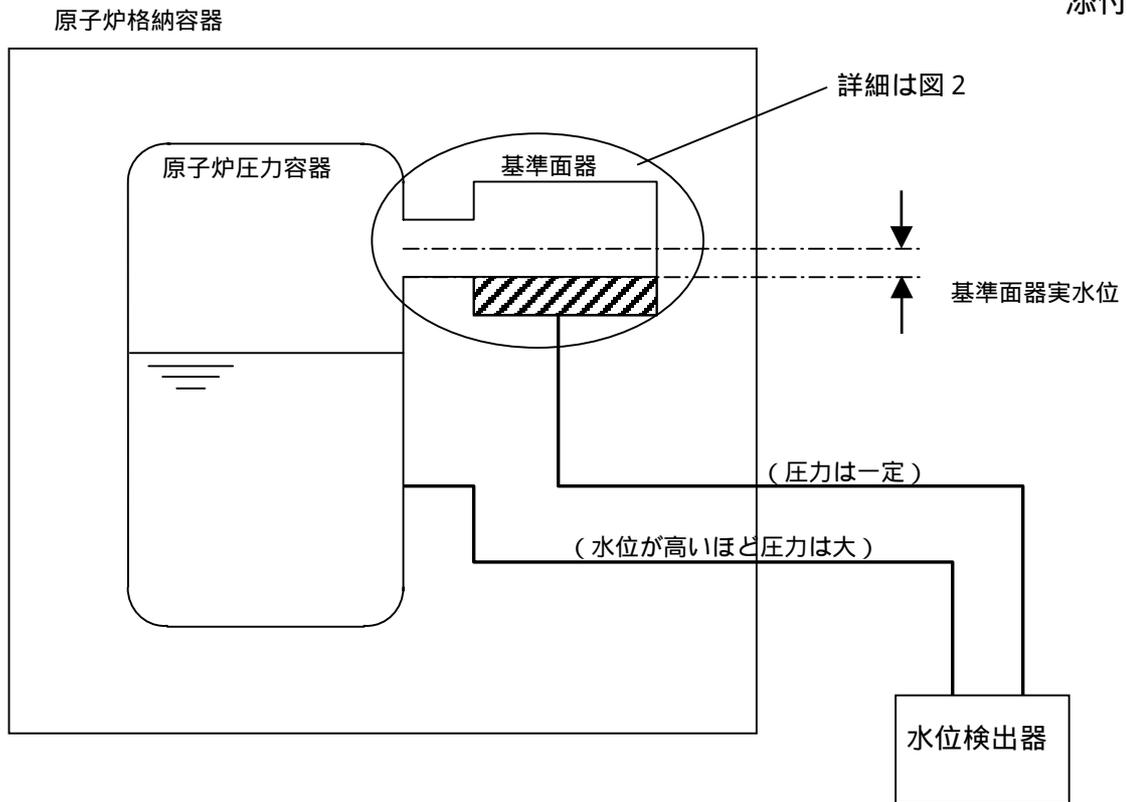


図1 原子炉水位計測

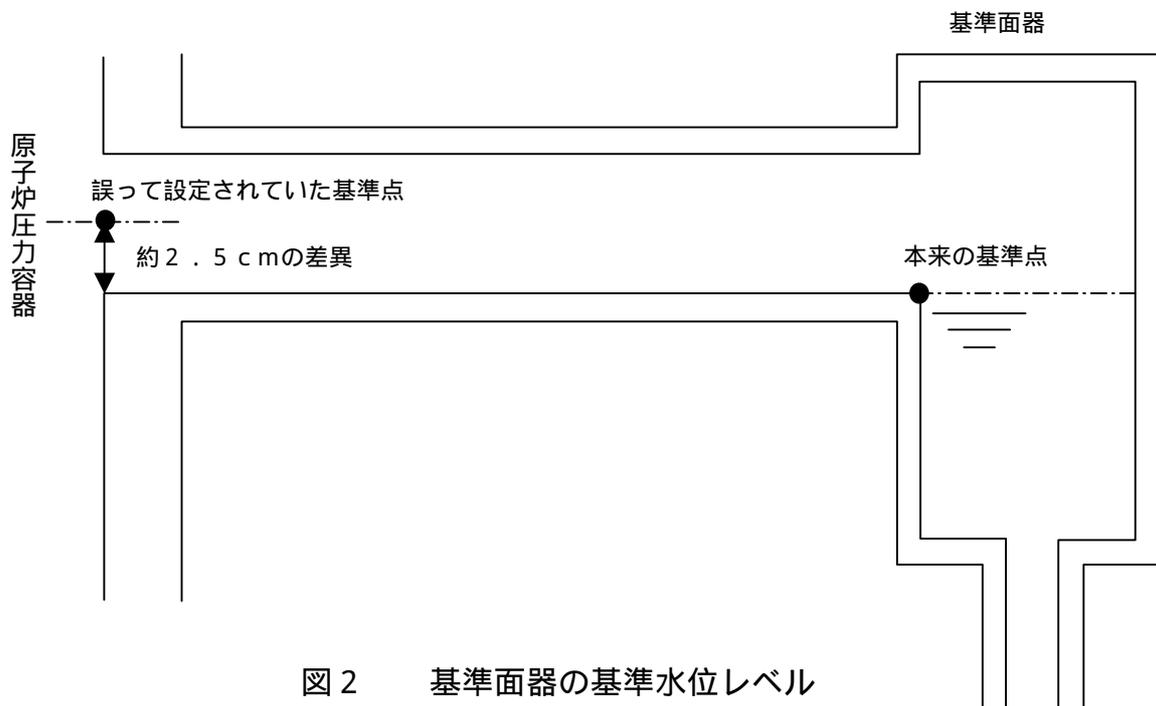
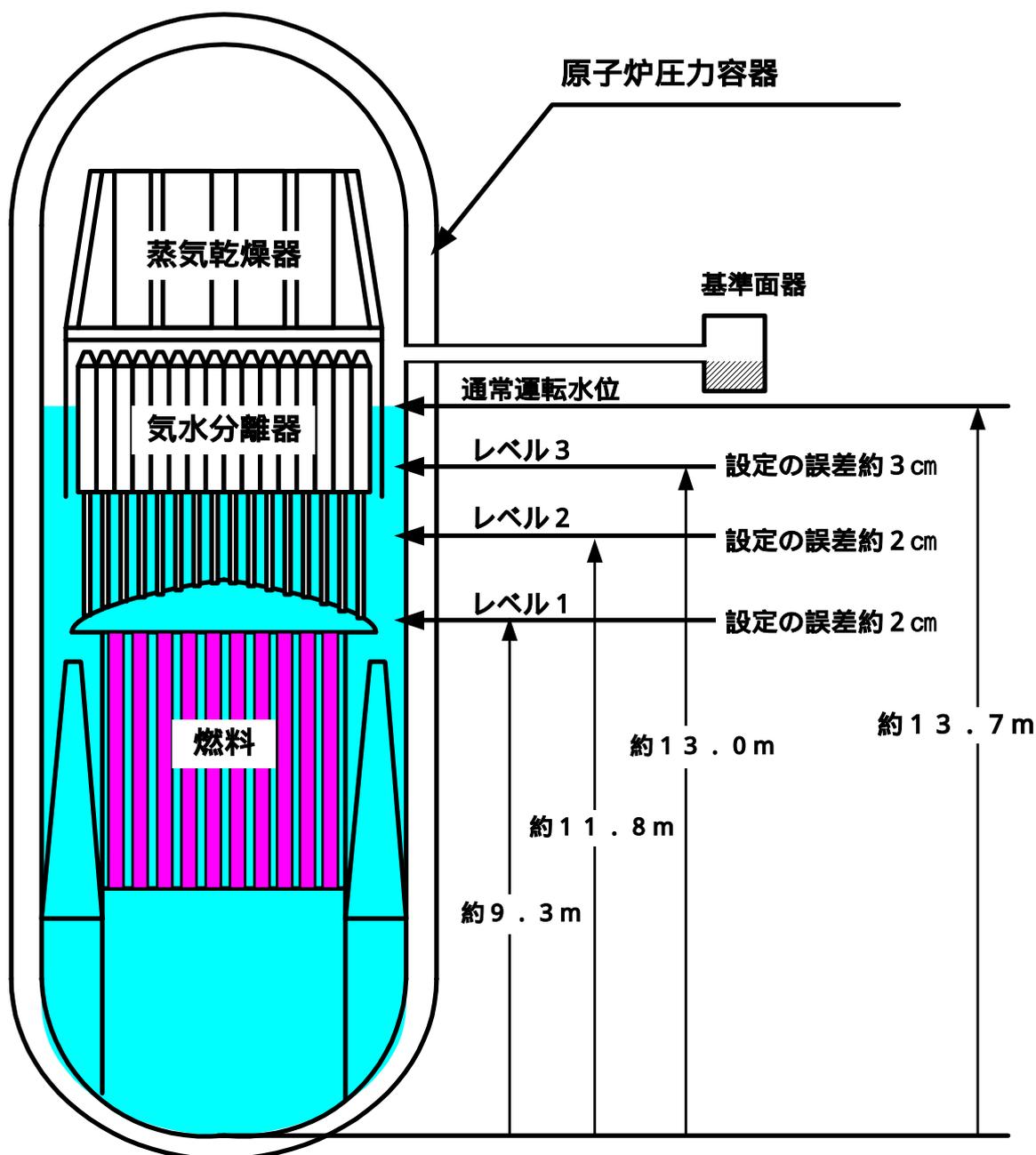


図2 基準面器の基準水位レベル



レベル3：原子炉の自動停止信号
 レベル2：非常用炉心冷却系（高圧系）の起動信号
 レベル1：非常用炉心冷却系（低圧系）の起動信号

図3：志賀原子力発電所1号機の原子炉水位の設定値の誤差の概要